

図書館のホームページは  
<http://lib.jichi.ac.jp>

## 目 次

エッセイ……………	1～2	寄贈図書等紹介……………	2
最近のトピックス……………	2	和雑誌特集記事……………	3～6

## 心に届く医療

さいたま医療センター看護部長 越智 芳江

最近、看護雑誌の本の紹介コーナーで「がんになったホスピス医の心の記録」という見出しが目に留まった。思わず内容に目を通し始めたら、本の題名は『死をおそれないで生きる』（2007年7月30日いのちのこことば社フォレストブックス発行）であり、著者は14年前私が外科病棟で勤務していた時に淀川キリスト病院に勤務することを告げて退職された細井医師であった。

14年前といえば、「病床利用率を引き上げる」「ベッドを回転させて手術件数を増やす」という方針が叫ばれた頃である。私は外科病棟の師長として、急性期の入退院患者さんの狭間でターミナル期に再入院される患者さんやご家族に対し、大切な時間を過ごす環境を十分に整えられないことに無力感や焦燥感を感じていた。そんな時、病棟の隅に置かれた「淀川キリスト病院の緩和ケアのマニュアル」（細井医師が置いていかれた）本を発見した。そこに掲載されていた疼痛コントロール法を始めとする緩和医療の全貌に一筋の光を見た思いがして、緩和医療、疼痛コントロールに興味を抱き、ターミナルケアのセミナーや学会に足を運んだことを思いだした。

今、細井医師が人の命が軽んじられた現代を憂えてホスピス医の立場でご自分の闘病体験を踏まえ、豊かな生き方、納得した終わり方を記した「人生論ノート」に出会えた事は、とても光栄に思う。なぜなら、自分が人と接する時に真剣に向き合っているのかどうか自

分を見直す機会になった事と今後のがん診療を始めとする医療に対し苦言を呈して貰えたと捉えるからである。著者は文中で「病んでみると、医療者に必要なことは傍にいることだとわかる。そのくらい、病者は心細い」と述べている。また、「ナースには一緒に心配してくれる存在でいてほしいし、ドクターには安心感を与えてほしい」とも述べている。病者がそのような心情になることは頭では理解できていても、その言葉の重さを本当に感じ取っているといえるだろうか？この本の中で、著者はホスピス医師として自分の病状を冷静に把握し、その上で術前に「医療者側に患者の気持ち（インフォームド・コンセントのために）」と題して不測の事態における延命治療の拒否・予測以上の病状進展時にはQOL重視の手術・家族への十分な説明を要望する手紙をしたため渡している。これほどに用意周到に行動できる医師が入院生活を体験して語る言葉はとても重いのである。その言葉を真摯に受け止め、病院のハード面、運用体制の前にまずは医療従事者としての姿勢を整えなければ本来の患者中心の医療は成り立たないということを裏づけする言葉でもあると思う。



平成16年度から国の方策として「第3次対がん10カ

年総合戦略」として、全国どこでも質の高いがん医療を受けることができるように「地域がん診療拠点病院」の整備が開始されている。申請要件が満たされて拠点病院になったとしても、在院日数が短縮され病床稼働率の高い病院にあって患者に寄り添う看護を実践していけるのかを考えると心が痛む。しかし、国内では80%の方が病院で死亡されていることを考えると、緩和医療の充足とかかりつけ医との連携が急務なのだと

も思う。私の使命は多くの看護師が求めている「患者に寄り添う看護」を実践できるように環境改善することであることを肝に銘じた上で、これからも「心に届く医療」を追求していきたいと思う。最後に本を読み終えて細井医師に電話を入れた際、関西なまりの明るく優しい声で「大変だろうけどがんばって」と励まされた事を添えておきたい。

## 最近のトピックス

- 9月11日 毎日 大学卒業 厳格に 報告書案「認定」「単位数」見直し 中教審小委  
 12日 読売 「9.11」から6年 NY鎮魂  
 日経 乳児の死亡率 都道府県で2倍の開き 総務省調べ 救急医療整備率6割  
 13日 読売 安倍首相 退陣 「政策遂行 困難」 総裁選14日告示 麻生氏、出馬へ  
 14日 読売 新司法試験 合格4割、1851人に 慶大2位 社会人出身は苦戦  
 17日 朝日 65歳以上2744万人 「現役」3人で1人支える  
 18日 産経 中高年雇用増える？ 来月1日改正法施行 募集・採用時 年齢制限禁止を義務付け  
 19日 朝日 教育費予算比率、低い日本 OECD下から2番目  
 日経 大学 9月入学を自由化 文科省、規則改正へ 学長の裁量に  
 20日 朝日 共同利用型研究所 私大にも設置方針 文科省「国立偏重」を転換 旧帝大集中 打破なるか 公平支援で成果アップを  
 28日 日経 慶大・京大が連携協定 医・経など交流・共同研究  
 10月1日 朝日 「民営郵政」きょう開店 郵貯・簡保…4事業会社に  
 9日 読売 カッペキ氏ら 生理・医学賞 ノーベル賞 ES細胞使い遺伝子改変

## 寄贈図書等紹介

No.	寄贈者	書名	出版社	分類
1	高久史磨	血管保護の新戦略	CBT病理アトラス	WG 550
2	高久史磨	私が決める尊厳死	日本尊厳死協会	W 85.5
3	島田和幸	女性の医療学	永井書店	WP 100
4	石橋俊	カラー版糖尿病学 基礎と臨床	西村書店	WK 810
5	小澤敬也	医師と看護師のための造血幹細胞移植 全面改定版	医薬ジャーナル社	WH 380
6	神田善伸	EEBM造血幹細胞移植診療マニュアル	日本医学館	WH 380
7	田中享	病理学各論コア画像	(社)日本病理学会	CD-ROM
8	山田俊幸	標準臨床検査医学	医学書院	QY 25
9	金井信行	CBT病理アトラス	医学評論社	QZ 17

<b>A</b>	アルコール飲料	アルコール医学・医療の最前線	医のあゆみ	222 (9) 2007
	アレルギー	特集II アレルギー性掻痒の基礎と臨床	臨免・アレルギー科	48 (2) 2007
		昆虫アレルギー	アレルギーの臨	27 (11) 2007
<b>B</b>	Bortezomib	プロテアソーム阻害剤ボルテゾミブの臨床導入	血腫瘍	55 (3) 2007
	ブドウ膜炎	ぶどう膜炎(内眼炎)の診断基準(考えかた)	眼科	49 (9) 2007
	分娩	硬膜外無痛分娩の実際 -これから立ち上げるために-	麻酔	56 (9) 2007
<b>C</b>	超音波診断	整形外科領域の超音波検査	Med Technol	別冊 2007
<b>D</b>	DNA Transposable Elements	ゲノム上を“動く遺伝子” トランスポゾン	実験医	25 (16) 2007
<b>E</b>	嚥下障害	摂食・嚥下障害の評価と治療トピックス	Med Rehabil	83 2007
<b>G</b>	咳嗽	プライマリ・ケアのための咳嗽の病態と治療	治療	89 (9) 2007
	眼科外科	手術手順がビジュアルでわかる眼科手術看護マニュアル	オペナーシング	秋季増刊2007
	眼科看護	手術手順がビジュアルでわかる眼科手術看護マニュアル	オペナーシング	秋季増刊2007
	眼瞼形成術	重瞼術 - 私のコツ	形成外科	50 (9) 2007
	画像診断	癌における画像診断の進歩	癌と化療	34 (9) 2007
		画像診断の進歩:どこまで病理診断に迫ってきているか	病理と臨	25 (9) 2007
	外科手術	図解-手術基本手技	手術	61 (10) 2007
	外科用メッシュ	外科領域における各種メッシュ(人工繊維布)・フィルムの応用	外科	69 (10) 2007
<b>H</b>	肺炎	はじめての肺炎診療 ~疑うことが第一歩~	臨研プラクティス	4 (10) 2007
	肺移植	心・肺移植後の合併症	胸部外科	60 (11) 2007
	肺腫瘍	転移性肺腫瘍へのアプローチ -最近の治療方針は変わりつつあるのか?	日胸臨	66 (9) 2007
	白血球	白血球	臨検	51 (10) 2007
	皮膚疾患	すべての医師に必要な皮膚科知識	診断と治療	95 (9) 2007
	ハイリスク妊娠	ハイリスク妊娠とその後のサポート:次回妊娠のケア	産婦の実際	56 (9) 2007
	肥満細胞	特集I マスト細胞の活性化と抑制をめぐる新たな機序	臨免・アレルギー科	48 (2) 2007
	非ステロイド系抗炎症剤	NSAID潰瘍 -診断・予防・治療の最新動向-	日臨	65 (10) 2007
	HIV Infection	日常診療におけるHIV感染症の鑑別法	医事新報	4349 2007
<b>I</b>	遺伝学	臨床遺伝学 -診療に必要な最新情報	臨婦産	61 (9) 2007
	育児	NICUから始めるハイリスク新生児の育児支援	ネオネイタルケア	20 (10) 2007
	胃瘻	臨床で役立つ胃瘻患者サポートの知識	臨看	33 (11) 2007
	胃腫瘍	スキルス胃癌治療の最前線	消化器科	45 (2) 2007
		早期胃癌の治療はどこまで進んだか	消外	30 (10) 2007
<b>J</b>	人工呼吸	人工呼吸管理をめぐって	呼吸と循環	55 (10) 2007
	腎臓疾患	CKD(慢性腎臓病)日本人の新しいGFR推算式への期待	医のあゆみ	222 (10) 2007
	術後合併症	心・肺移植後の合併症	胸部外科	60 (11) 2007

<b>K</b> 潰瘍	NSAID潰瘍 ー診断・予防・治療の最新動向ー	日臨	65 (10) 2007
核医学	核医学装置の現状と将来	臨放	52 (9) 2007
肝炎ーB型	B型肝炎の新たな治療展開	内科	100 (4) 2007
看護	透析看護はもっとよくなる！ 今日からはじめる業務改善大作戦	透析ケア	13 (10) 2007
漢方薬	エビデンスに基づいた漢方医療 ー各種疾患に対しての処方 (1)	Pharm Med	25 (9) 2007
感染症予防	進歩する感染症対策の現状と日本の世界	臨と微生物	34 (5) 2007
感染予防管理	知って得する小児感染症管理	小児外科	39 (9) 2007
感染	救急医療領域における感染症	救急医	31 (10) 2007
冠疾患	血液透析患者と冠動脈疾患	心臓	39 (9) 2007
緩和ケア	癌治療における緩和医療の役割	癌の臨	53 (3) 2007
肝臓疾患	小児の肝胆膵疾患の特異性	肝・胆・膵	55 (2) 2007
川崎病	川崎病40年 ー研究の最新動向	医のあゆみ	222 (11) 2007
家族看護	リハビリテーションにおける家族看護	家族看護	5 (2) 2007
血管炎	血管炎・血行障害	皮膚臨床	49 (9) 2007
腱損傷	腱板損傷の最新の治療法 ー保存療法から手術療法まで	整・災外	50 (10) 2007
血液透析	適正透析 ーエビデンスをめぐる課題 透析看護はもっとよくなる！ 今日からはじめる業務改善大作戦	臨透析 透析ケア	23 (10) 2007 13 (10) 2007
	血液透析患者と冠動脈疾患	心臓	39 (9) 2007
筋電図	筋電図検査の進歩	臨脳波	49 (9) 2007
昆虫	昆虫アレルギー	アレルギーの臨	27 (11) 2007
* 高次脳機能障害	脳外傷などによる高次脳機能障害の課題	総合リハ	35 (9) 2007
高血圧	高血圧診療UP TO DATE	総合臨	56 (9) 2007
硬膜外無痛法	硬膜外無痛分娩の実際 ーこれから立ち上げるためにー	麻酔	56 (9) 2007
肛門疾患	肛門疾患診断・治療のコツと実際	臨外	62 (10) 2007
更年期	更年期の女性医学	産婦の世界	59 (9) 2007
救急治療	救急からの入院治療	レジデントノート	9 (7) 2007
救急医療サービス	救急医療領域における感染症	救急医	31 (10) 2007
<b>M*</b> メディアドクター	メディア・ドクター ー医療とメディアのいま	医のあゆみ	222 (12) 2007
めまい	頭痛・めまいの発症機序と診断・治療	医と薬学	58 (2) 2007
メタボリックシンドローム	メタボリックシンドロームの实地診療 やさしく教えて！ メタボリックシンドロームと生活習慣病Q&A 解明が進むメタボリックシンドローム	Med Pract 臨栄 実験医	24 (9) 2007 別冊 2007 増刊 2007
<b>N</b> 内分泌系疾患	よく遭遇する内分泌疾患診療のための基本知識	小児診療	70 (10) 2007
内毒素	エンドトキシン研究の進歩とその治療	ICUとCCU	31 (6) 2007

認知症	認知症の脳形態・機能画像	老年精医誌	18 (8) 2007
	認知症ケアの実践ガイド	看護技術	53 (12) 2007
	認知症ケアの本質	総合ケア	別冊 2007
認知障害	パーキンソン病の認知機能障害	神研の進歩	59 (9) 2007
妊娠高血圧症候群	妊娠高血圧症候群の病態と管理	周産期医	37 (9) 2007
脳外傷	脳外傷などによる高次脳機能障害の課題	総合リハ	35 (9) 2007
脳神経疾患	脳神経疾患病棟における困った神経症状	ブレインナーシング	23 (10) 2007
乳房腫瘍	最新! 乳がんの化学療法・ホルモン療法とケア	看護技術	53 (11) 2007
<b>O</b> 音楽療法	神経疾患と音楽療法	神経内科	67 (3) 2007
<b>P</b> Parkinson病	パーキンソン病の認知機能障害	神研の進歩	59 (9) 2007
プライマリヘルスケア	プライマリ・ケアのための咳嗽の病態と治療	治療	89 (9) 2007
サイコオンコロジー	癌患者のこころをみるサイコオンコロジー	メディカル朝日	36 (9) 2007
<b>R</b> リハビリテーション	リハビリテーションにおける家族看護	家族看護	5 (2) 2007
利尿剤	利尿薬の最新知識と使い方	成人病と生活習慣病	37 (8) 2007
<b>S</b> 作業療法	心疾患と作業療法	作療ジャーナル	41 (11) 2007
生活習慣病	やさしく教えて! メタボリックシンドロームと生活習慣病Q&A	臨栄	別冊 2007
整形外科	整形外科領域の超音波検査	Med Technol	別冊 2007
性行為感染症	性感染症の現状	臨泌	61 (10) 2007
* 性差医療	性差医療から考える 患者の望む医療とは?	公衆衛生	71 (9) 2007
生殖器腫瘍—女性	婦人科がん 再発への対応	産と婦	74 (10) 2007
子宮頸部疾患	子宮頸部の病変とその対策	産婦治療	95 (3) 2007
* 心不全	心不全	細胞	39 (11) 2007
神経系疾患	神経疾患と音楽療法	神経内科	67 (3) 2007
診療ガイドライン	癌診療ガイドラインが臨床現場に与えた影響	日外会誌	108 (5) 2007
新生児 I C U	NICUから始めるハイリスク新生児の育児支援	ネオネイタルケア	20 (10) 2007
心臓弁膜症	いま、弁膜症にどう対応するか	Heart View	11 (10) 2007
心臓カテーテル法	今さら聞けない! 心臓カテーテル検査の看護と 知っておきたいポイント	ハートナーシング	20 (10) 2007
心臓移植	心・肺移植後の合併症	胸部外科	60 (11) 2007
心臓血管疾患	循環器症候群 (第2版)	日臨	別冊 2007
心臓疾患	心疾患と作業療法	作療ジャーナル	41 (11) 2007
思春期	思春期における健康問題	小児内科	39 (9) 2007
食欲障害	摂食・嚥下障害の評価と治療トピックス	Med Rehabil	83 2007
消化器系内視鏡法	消化管の拡大内視鏡観察2007	胃と腸	42 (5) 2007
消化器疾患	消化器薬の使い方Update	medicina	44 (9) 2007
小児	小児の肝胆膵疾患の特異性	肝・胆・膵	55 (2) 2007
	知って得する小児感染症管理	小児外科	39 (9) 2007

<b>S</b> 集中治療	集中治療・周術期管理と長期予後	ICUとCCU	31 (7) 2007
周術期管理	集中治療・周術期管理と長期予後	ICUとCCU	31 (7) 2007
腫瘍	癌治療における緩和医療の役割	癌の臨	53 (3) 2007
	進化するがん治療の展望：薬剤師がチームの一員として知っておくべき基礎知識	医薬ジャーナル	43 (9) 2007
	癌における画像診断の進歩	癌と化療	34 (9) 2007
	癌診療ガイドラインが臨床現場に与えた影響	日外会誌	108 (5) 2007
そう痒症	特集Ⅱ アレルギー性掻痒の基礎と臨床	臨免・アレルギー科	48 (2) 2007
脾炎	脾炎 一病態と治療指針一	最新医	62 (9) 2007
脾嚢胞	脾嚢胞性腫瘍の新展開	日消病会誌	104 (9) 2007
脾臓疾患	小児の肝胆脾臓疾患の特異性	肝・胆・脾	55 (2) 2007
脾臓腫瘍	脾臓癌の診断と治療	外科治療	97 (3) 2007
	早期脾臓癌診断の新展開	消化器科	45 (2) 2007
<b>T</b> 胆道疾患	小児の肝胆脾臓疾患の特異性	肝・胆・脾	55 (2) 2007
てんかん	てんかんの基礎と臨床	日医師会誌	136 (6) 2007
<b>U</b> うつ病	うつ病薬物療法のすべて	臨精薬理	10 (10) 2007
<b>V</b> ウイルス性疾患	最近のウイルス感染症の話題	小児科	48 (10) 2007
Vitamins	ビタミンの基礎と臨床	Mod Physician	27 (9) 2007
<b>Y</b> 薬物療法	消化器薬の使い方Update	medicina	44 (9) 2007
	最新！ 乳がんの化学療法・ホルモン療法とケア	看護技術	53 (11) 2007
	うつ病薬物療法のすべて	臨精薬理	10 (10) 2007
輸血	輸血医療・医学の新展開	医のあゆみ	別冊 2007
	リトレーニング輸血検査	Med Technol	35 (9) 2007
<b>Z</b> 前立腺腫瘍	限局性前立腺癌の治療の現状と展望	癌の臨	53 (4) 2007
造血幹細胞移植	造血幹細胞移植のすべて	血腫瘍	55 (5) 2007
頭痛	頭痛・めまいの発症機序と診断・治療	医と薬学	58 (2) 2007
	よく診る頭痛と危険な頭痛	臨と研	84 (9) 2007

発行 自治医科大学図書館

☎329-0431 栃木県下野市薬師寺3311-160 ☎ダイヤルイン:0285(58)7059

印刷 (株)松井ピ・テ・オ・印刷